

NPO 法人

松江あけぼの会 だより

令和2年7月発行

発行：特定非営利活動法人松江あけぼの会

★就労継続支援 B 型 松江あけぼの作業所

(住所：松江市西川津町2652-13)

★地域活動支援センターあけぼの

(住所：松江市西川津町2615-4)

電話：0852-27-7745 FAX 同

## 松江あけぼの会 新体制でスタート！

あけぼの作業所の隣にある岡さんのお宅の1階をお借りして、4月に「地域活動支援センターあけぼの」を開設しました。それに伴い職員も2名増え、新体制で令和2年度がスタートしました。しばらく発行していなかった「あけぼの会だより」も復活し、皆様にあけぼの会の様子をまたお伝えしていこうと思っています。今後とも変わりませず、よろしくお願いいたします。

## あけぼの作業所



新型コロナウイルスの流行に伴い、4月10日から5月10日まで作業所はお休みとなりました。利用者さんには迷惑をかけましたが、自宅で箱折りの作業ができる人には材料を届け、多少なりとも作業を続けてもらいました。また、「脳トレにチャレンジ！」というプリントも作り、少しでも家での暮らしが活性化するように配慮しました。

5月11日～29日は、三密を避けるために分散通所として、作業所と地活（地域活動支援センターの略）に分かれて利用してもらいました。コロナウイルス流行の関係で受注も減ってしまい作業も少なかったのですが、それでも続けてできたことは有難いことでした。また、新しくできた地活を全員に利用してもらういい機会にもなりました。

そして、6月からはようやく通常通りの開所となりました。あわせて、松江テルサでの福祉ショップも再開となり、毎週水曜日が担当で施設外労働をしています。また、7月からは毎週木曜日に行っている県庁物資部「すまいる」でのジャムや苗木の販売も再開しました。さらに、今年度は毎週月曜日に市役所でもジャムや苗木を販売することとなりました。今年はブルーベリーの生育がやや遅いですが、これからは生食用のブルーベリーの販売に向けて、収穫や選別が忙しくなってきます。コロナウイルスに負けずに、みんなで頑張っていこうと思っています。



### ブルーベリージャムのデザイン、おしゃれに一新！

作業所で製造しているブルーベリージャム（びん詰め 180g入り）のラベルを一新しました。松浦指導員が撮影したブルーベリーをアップで使い、びんの蓋も金色に変えて、よりおしゃれになりました。新しいデザインはとても好評です。

# 地活あけぼの



4月にオープンして、手探り状態ながら様々な活動を展開しています。現在のところ、利用をあけぼの作業所の利用者さんに限っていて、作業所で体調が思わしくなかったり、気分がのらなかったりした時の心と体の充電をする場所としても利用してもらっています。

おり紙で季節を感じて



ちまき作り



梅シロップ作り



風船バレー



ちょこっとお出かけ  
～堀川遊覧、松江城他～



花壇のお世話

